

碧南市民病院 ほほえみ



NO.65

令和2年1月1日発行

発行：碧南市民病院

病院長 亀岡 伸樹

基本理念

碧南市民病院は、「温かな心のこもった医療」の提供を病院の基本理念として掲げます。

基本方針

1. 医の倫理にもとづいて、すべての人に平等に人格、権利を尊重して、心のこもった医療を行います。
2. 質の高い医療を提供します。
3. 安心の医療、心穏やかな医療を提供します。
4. 救急医療、地域医療機関連携の推進をします。
5. 健全な運営、管理を行います。

新年のご挨拶

病院長 亀岡 伸樹



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、平成から令和へと新しい時代が始まり希望に満ちた一年となる予感で始まりました。しかし、一昨年に続き大型台風の来襲や集中豪雨など、大きな災害に見舞われた年となってしまいました。被害を受けられた方々、今なお不便な生活を強いられている皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

最近続いている異常気象は、温室効果ガスの増加による地球規模の環境の変化と考えられ、その原因は人間の営みです。第一次産業革命以降の工業化、経済発展により人々の暮らしは豊かで便利になりましたが、このような結果を生んでいることを反省し対策を打つ必要があります。一方で、起こりうる災害を予期してあらかじめ対策を講じておくことも必要ですが、百年に一度の災害よりも、つい目の前の経済性や効率化を優先してしまいがちです。しかしそれは人間の慢心と言わざるを得ません。

医療の世界では医療安全を重要視し、最優先事項と考えています。ちょっとした手順の間違いから重大な医療事故まで、起こりうることを考え事前に対策を考え、それでも起こってしまった場合には原因分析から今後の対策までを講ずる体制を作っています。

現場では医療安全や感染対策など、直接収入に結びつかない部門の重要性を認識していますが、国全体の医療政策の方向性は、経済最優先、効率性重視となっています。その最たるものが9月に発表された、公立・公的病院の「要再検証リスト」です。

少子高齢化が急速に進行し、2025年には団塊の世代が後期高齢者になることから将来の人口構成を見据えた医療体制を構築する事を目標に「地域医療構想」の策定が進められています。人口が減少する、必要な病床数は少なくなる、病床を削減する、だから公立病院の病床数を減らせ、という非常に短絡的な考えで出されてしまったのが今回の病院リストです。地域の実情や個々の病院の事情は全く考慮されず、データの解析も一方的で不完全なものでした。

当院もそのリストに名前が挙がってしまいましたが、内容をよく見れば当院は診療実績を上げており地域に必要な病院であることがわかります。この地域の医療圏の病院間の会議でも碧南市民病院の実績と必要性が認められています。

財政を最優先し目先の利益だけを優先してゆけば、異常気象と同じようにいずれ医療の体制全体が崩壊しかねません。社会構造の変化に対応するには、地域の実情に応じた現状分析と対応を進める必要があります。碧南市民病院は、慢心におちいることなく、今後もこの地域での役割を果たすべく職員一同努力をしております。

今年も一年、どうぞよろしく願いいたします。





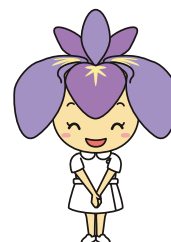
令和元年度 外来満足度調査 結果報告

サービス委員会では、10月7日から10月11日まで外来診療を受けられた方を対象に、当院の満足度調査を実施しました。(回収枚数841枚)

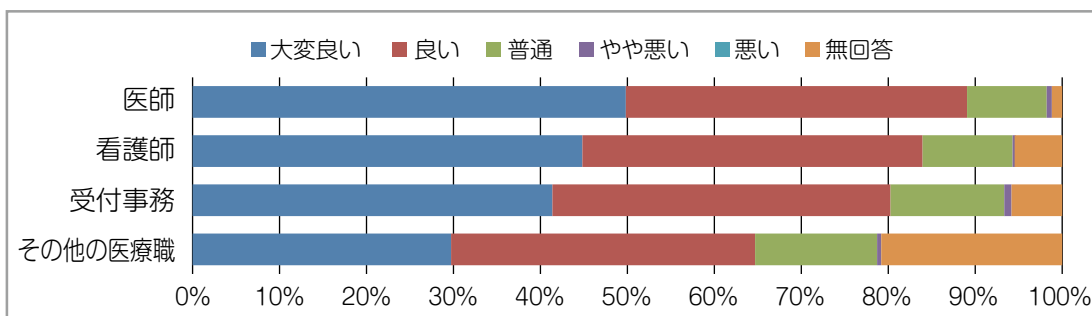
調査項目の主な結果は以下の通りです。

患者さんの対応については、7割から8割の方に満足していただいておりますが、設備環境・外来トイレの清潔さについては他項目と比較するとやや低めの結果となりました。

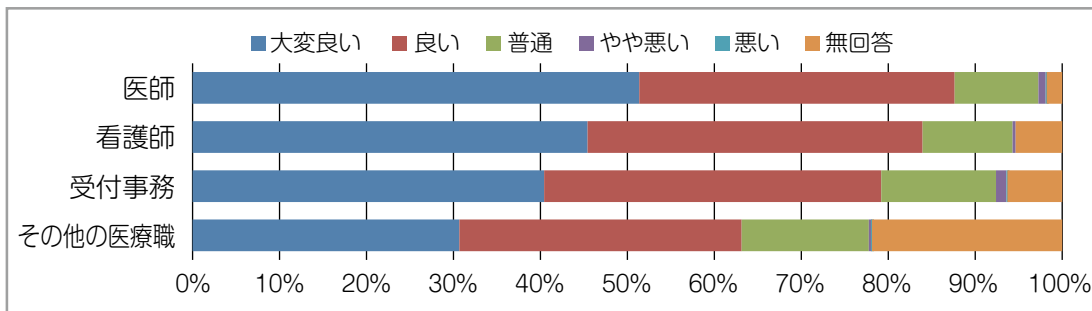
これらの調査結果を、今後の患者さんの満足度向上につなげていきたいと思っております。



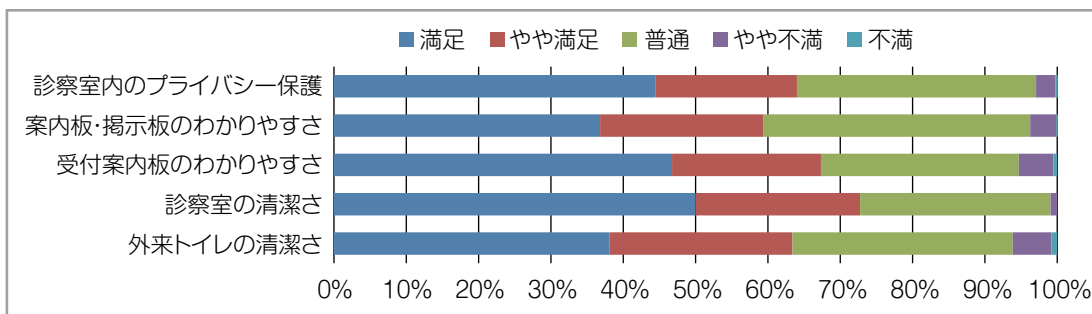
問 言葉づかいはいかがでしたか



問 対応はいかがでしたか



問 設備環境・プライバシーについて



Event News

9月～11月

病院内で様々なイベント等をおこないました。その一部をご紹介します。

R1 9/11 がん征圧月間関連行事

「がん検診 あなたと家族の未来のために」をテーマに、医療との付き合い方に関する講演会などが行われました。



R1 9/25 オカリナコンサート

オカリナハートさんの素晴らしい演奏に、会場は大きな拍手に包まれました。



R1 10/31 どんぶりっこ音楽会

碧南市立中央幼稚園の5歳児のみなさんが歌を披露し、病院に元気を届けてくれました。



R1 11/11 秋のお茶会

患者さんや家族、お見舞いに来た方々などたくさんの方にご参加いただきました。



R1 11/12 第21回 全国糖尿病週間関連行事

糖尿病や糖尿病予備群にならないために、血糖値測定やロコモ度テストなどで健康チェックしたり、医師によるミニ講座を行いました。



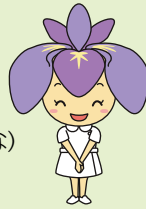
向こう3か月間の行事予定

| 日時 | 行事名 | 場所 |
|----------|---|-----------|
| 1月22日(水) | 第2回市民いきいき健康講座 転倒予防教室 ～最新研究で分かった 骨や筋肉だけじゃない 転倒予防には〇〇が重要!～ | エントランスホール |
| 1月27日(月) | 目で見て感じてわかる糖尿病教室「だれでもできる食事療法のコツ」 | 講義室(2階) |
| 2月17日(月) | 目で見て感じてわかる糖尿病教室「あなたが変わる運動のコツ」 | 講義室(2階) |
| 2月19日(水) | 第3回市民いきいき健康講座 たばこが原因の肺の病気 ～COPDってなんだ!!～ | エントランスホール |
| 3月23日(月) | 目で見て感じてわかる糖尿病教室「合併症を防ぐカギ」 | 講義室(2階) |

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。最新の情報はホームページ (<http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/>) をご覧ください。



新任医師 紹介



- ①名前 (かな)
- ②所属
- ③前任地
- ④ひとこと (抱負など)

- ①武田 理 (たけだ ただし)
- ②内科 (内分泌)
- ③安城更生病院
- ④糖尿病は治らない病気であり、生活習慣と密接に関わるため地域連携が重要となります。患者さん一人一人と二人三脚で取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



- ①山中 裕貴 (やまなか ゆうき)
- ②内科 (消化器)
- ③安城更生病院
- ④10月より赴任いたしました山中裕貴です。安城で培ってきた消化器内科医としての技量を更に高めてまいりたいと考えております。



- ①山本 宗隆 (やまもと むねたか)
- ②神経内科
- ③安城更生病院
- ④患者様のお役に立てるよう頑張ってまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



冬の2大感染症をご存じですか？

毎年この時期になるとノロウイルス関連胃腸炎、年末年始になるとインフルエンザの流行が始まり、冬の2大感染症のシーズンになります。

疾患の特徴 ●

【ノロウイルス】

罹患者の嘔吐物や排泄物から大量のウイルスが排出されることと、他の感染症に比べてごく少量のウイルス量で発症しうることです。このため1人の罹患者がいると家庭・病院内で集団発生を起こしやすい。また罹患者の下痢が治まった後も1ヶ月近く便中にウイルスが出ている場合があります。

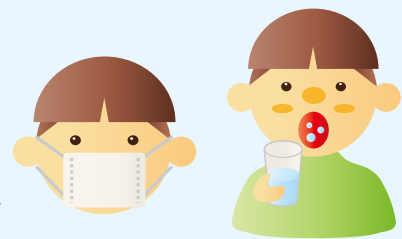
予防として、排便後は石鹸を使用した手洗いを実施し、手ふきタオルは別々とする。またドアノブやスイッチなどよく触れる場所の拭き掃除を1日数回実施しましょう。



【インフルエンザ】

毎年秋から冬にかけて流行。突然の高熱や関節の痛みを伴い、ヒトによっては重症化する恐れもあります。原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。また症状出現の約1～2日前からウイルスの排出が始まり、解熱しても数日はウイルスが排出されます。

予防として、手洗いとうがいの励行、こまめな換気をする。体調不良時は自宅で安静にし、栄養と休息を取ること。病院受診時はマスクを着用し、他者へのリスクを最小限にしましょう。



市民病院からの お願い



この2大感染症は免疫機能が正常な方にも感染するため、家庭や病院内での二次感染および集団感染をいかに防ぐかが重要となります。

そこで今年も碧南市民病院はインフルエンザ警報発令と同時に面会制限を実施していきます。小児科受診対象年齢の方とご家族以外の面会を制限させていただきます。入院しておられる方を守るため実施いたしますので、患者様・ご家族・ご面会の方々には大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。詳しくは病院ホームページをご覧ください。

(感染対策委員会)